

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【施策名：(2)計画・設計から管理までの各段階における最適化【4】資源循環(政府プログラム)】

建設発生木材（伐根等）のチップ化による利用

概要：ダム工事や付替道路工事で発生する伐採材を、集積・チップ化・混合・発酵・養生により推肥化させて、ダム湖周辺の植栽工事などで有効的に再利用。

効果

処分費の削減に伴うコスト縮減。
周辺の環境整備に伴う緑地効果。
地域住民や来訪者に対する貢献。

苫田ダム建設工事 H10～H15で
産業廃棄物としての処理と比較し、
約1億円(23%)の縮減効果となる。



従来は産廃処分



集積・チップ化・混合・発酵・養生

堆肥化状況